

見附市教育センターだより



〒954-0052

見附市学校町 2 - 7 - 9

電話 / Fax 0258-62-2343

E-mail mrisen@mitsuke-ngt.ed.jp

令和6年4月23日 NO.1

野営地から守門を望む

(道の駅:パティオにいがた)

学校のニーズに応える教育センター

～ 教職員の力量形成、子ども・保護者・学校に
寄り添った支援を目指して ～
教育センター所長

佐藤 昌弘



見附市教育センターは、令和6年度も教職員の皆様の資質・指導力の向上を図り、見附市の教育の充実・発展を目指します。中でも「確かな学力の向上」と「不登校・生徒指導上の諸問題への対応の充実」を重点課題と捉え、学校園支援部・科学教育部・子育て教育相談部が互いに連携し、事業や研修、相談体制の充実を図り、教職員の皆様をサポートしてまいります。

「確かな学力の向上」に向けては、見附市ならではの取組である「師がく」と「4時から夢塾」を事業の柱として、教職員の資質・能力の向上を目指します。

「師がく」では、子どもたちのために学び続ける教職員をサポートします。一人一人の課題やニーズをもとに、嘱託指導主事や外部指導者によるマンツーマンの研修を行い、授業改善・指導力向上を目指します。

「4時から夢塾」では、今日的な教育課題を取り上げ、教師の指導技術、教師力、人間力の育成を目指します。経験豊富な教員、大学・研究機関の専門家、附属長岡校園の先生方による短時間で密度の高いお得な研修です。教職員の新たな研修制度として導入される「プラント」とも連動しております。授業改善、児童生徒理解、ICT機器の活用、特別支援教育等、充実した講座を実施していきますので積極的にご活用ください。

「不登校・生徒指導上の諸問題への対応の充実」に向けては、今年度より「見附市不登校支援プロジェクト」の実施に伴い、既存の適応指導教室を見附市教育支援センターと名称変更し、地域のふるさとセンター内には新たに「ふるさと教育支援センター」を設置しました。これまで以上に関係者や関係機関が連携を強化して、不登校等で悩みや不安を抱えて困っている児童生徒や保護者、学校現場への支援に努めてまいります。

今年度も教育センターのスタッフ一同、教職員の力量形成に努めるとともに子ども・保護者・学校に寄り添った支援を目指し、教職員の皆様が笑顔で自信をもって子どもたちの指導に当たれるように全力で支えてまいります。どうぞよろしくお願い致します。

巻頭写真に寄せて 「見附は桜の名所が多い」

◇今冬は暖冬で、桜の開花は早いだらうと思っていたら、例年よりも遅れた。桜が咲くには、寒さの中で眠る期間が必要で、暖冬で眠りが浅かったために遅れたのだという。桜の開花の遅れで、今春は桜の満開と、桃の花の咲く時期が重なり、例年のない最高の花見をすることが出来て良かった。(右写真上)

◇さて、見附市には市民の森や総合体育館脇の並木、ウエルネスタウンみつけ近くの遊歩道等、桜の名所が実に数多くある。巻頭写真は、道の駅『パティオにいがた』の防災に備えた施設の一つ「デイキャンプゾーン(野営地)」の桜並木である。この施設は「7. 13 水害(2004年)」の後に整備されたものである。ここで、お昼にランチをしていた人たちが居た。小高い場所で、桜の木がまだ大きくなく、満開でも枝に邪魔されずに、雪を抱いた守門が手に取るように見える絶好の場所である。美味しいランチになったに違いない。大風が掲示されている脇道を通っても(右写真中)、なかなか駐車場に車を止め、ここに行く人は多くないが、ぜひ行って見て欲しい。見附の素晴らしさに気付けるはずである。ところで、桜(ソメイヨシノ)が、年々白っぽくなってきた(右写真下)ように感じる。暖冬は、開花時期だけでなく、花びらの色まで変化させてきたのだろうか。温暖化問題を真剣に考えねばならない。



コラム まずは、「見附の良さ」を知って欲しい

◇4月11日(木)に、面識会が行われた。今年度も多くの転入・新採用教職員があった。自己紹介で、全員から「見附市の子どものために頑張るぞ」が、感じられ嬉しくなった。

◇さて、ここ数年、新採用や2校目勤務の人で、県外からの出身者が多いように感じる。

それも隣接県以上に、東北や関東、関西等、日本各地からである。教員志望が減る中、誠にありがたいことである。その皆さんは今、一か月が経とうとしているが、学校だけでなく、見附市の生活に慣れたであろうか。学校の仕事が精一杯で、住居は引っ越しの荷物が、段ボールのままになっていて、片付けがまだ終わっていない。休日は疲れて、部屋でゆっくりと休んでいる生活だろうか。

◇面識会で、見附市を紹介するビデオが流れた。さらに、配付をされた封筒には、様々なパンフレットや学校教育の冊子が入っていた。それらは見附市や市の教育を理解するのに欠かせないものである。今一度、じっくりと見て欲しい。休日にはパンフレットを持ち、実際にそこを訪れて欲しい。見附市の良さが理解できると、ここで生活する子どもたちが身近に感じられ、やる気が一層増すと思う。

◇花の写真を多く載せているので、「みつけイングリッシュガーデン」がお薦めと思われることだろう。その通りである。春から晩秋まで、季節の花が楽しめる。一人で行っても癒しの場所であるが、県外から見附市勤務になった人は、家族が様子を見に来たら、ぜひ、ここに連れて行って欲しい。家族の皆さんが、喜ばれること間違いない。もう一つ、お薦めが「みつけ健幸の湯 ほっとぴあ」である。何種類ものお風呂に、サウナ、岩盤温熱健汗広場等もあり、お疲れの人の疲労回復には、ここが最高である。見附の良さに触れ、元気になって、爽やかな笑顔で、子どもたちの前に立って欲しいと願う。(こ)



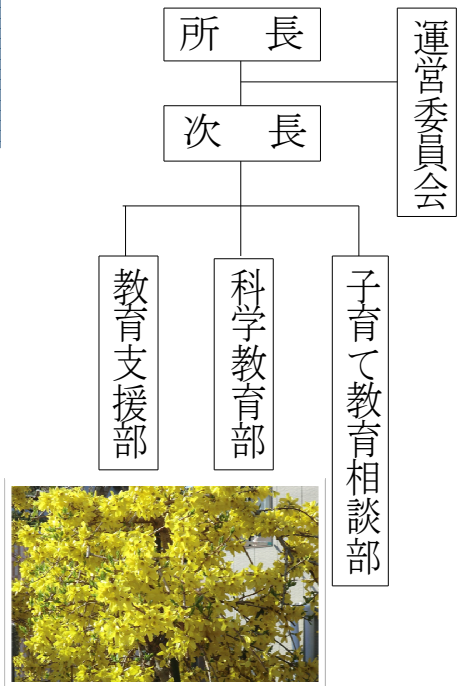
美しい花が盛りです

令和6年度 見附市教育センター組織

運営委員会		
委員	近藤 芳生	(教育部長)
	笠原 健児	(田井小学校校長)
	小林 純	(西中学校教頭)
	川崎 智也	(見附小学校教諭)
	徳橋 和人	(見附中学校教諭)

教育センター スタッフ		
所長	佐藤 昌弘	(学校教育課長)
次長	小林 修	(嘱託指導主事)
学校園支援部	外山 孝	(嘱託指導主事)
同上(学教兼務)	倉上美津枝	(嘱託指導主事)
同上(学教兼務)	多田 茂	(嘱託指導主事)
科学教育部	早田 秀夫	(嘱託指導主事)
(協力員)	長谷 一弘	(見附中 教諭)
子育て教育	小川 義実	(指導員)
相談部	大高恵美子	(訪問指導員)
センター事務	清水 香織	(事務職員)

教育センター組織図



* 科学教育部の業務は後掲

教育支援部

- 【業務】** ア 学校及び園の運営に係る職員の資質・指導力向上を図る専門的実践的な研修に関すること。
 イ 定期及び要請による学校及び保育園への訪問相談及び指導に関すること。
 ウ その他 教育及び保育の振興に関すること。

小林 修	外山 孝	早田 秀夫 長谷 一弘	倉上美津枝	多田 茂
・学校訪問 ・要請訪問 ・師がく ・教育相談 ・指導力向上 D				
・教育センター業務推進 ・4時から夢塾 ・教育センターだより ・教科書センター	・幼保小中連携一貫教育推進 ・就学支援、教育相談 ・みつけ子ども大学	・科学教育の振興 ・各種研修会 ・土曜科学教室 ・みつけ塾の活用 ・ふしぎ発見！ 科学教室	・健康教育 (SWS 事業) ・特別支援教育 (就学支援、相談対応、研修会)	・いじめ・不登校 他児童生徒問題 ・心の教室相談員 ・外国語、外国語活動の推進 ・ALT 活用関係

子育て教育相談部

- 【担当】** 小川 義実・大高恵美子
- 【業務】** ア 心身の発達、不登校、いじめ等に関わる児童生徒、保護者及び教育の相談に関すること。
 イ 見附市教育支援センター(すこやかルーム)の運営及び訪問教育支援に関すること。
 ウ 教育相談及び就学支援に関すること。
 エ 保育園、子育て支援センター等の相談に関すること。

令和6年度 「四時から夢塾」予定

月	日	曜	内 容	講 師
5	23	木	教育課程編成のポイント	宮 菌 衛 新潟大学 名誉教授
5	31	金	理科学習：授業改善	須貝哲二 県立教育セン指導主事
6	11	火	小：英語 GIGA 研修 実際の授業に学ぶ	渡邊 優希 見附小学校教諭
6	20	木	運動感覚の獲得 ～PART II～	伊藤 巨志 新潟県立大学 教授
6	24	月	「示範授業」中：道徳 ＊会場：見附中	藤 檜 悠太 附属長岡中学校教諭
6	27	木	「アントレプレナーシップ」とは何か	岩野 学 義務教育課 指導主事
7	3	水	子どもとの関係を再構築する	古田島真樹 長岡/青葉台小学校校長
7	17	水	「校長メッセージ」1 特別支援教育と私	月岡 秀也 見附特別支援学校 校長
7	23	火	子どもの心と体の健康	田中 篤 長岡赤十字病院 医師
7	29	月	AM10:00～11:40 子どもへの寄り添い方	寺島 幸優 心理カウンセラー
2	学 期		「示範授業」小：算数 ＊会場：今町小	瀬下 真心 附属長岡小学校教諭
2	学 期		「示範授業」小：外国語 ＊会場：名木野小	高野真之介 附属長岡小学校教諭
2	学 期		「示範授業」中：数学 ＊会場：西 中	白井 康智 附属長岡中学校教諭
12	6	金	「校長先生メッセージ」Ⅱ	下村 芳明 見附第二小学校 校長
12	18	水	「校長先生メッセージ」Ⅲ	白井 敦 葛巻小学校 校長
1	22	水	「校長先生メッセージ」Ⅳ	星野 晴重 今町中学校 校長

令和6年度 年度の重点 希望者が参加し易い、職場の雰囲気づくりを



◇全講座とも希望者で開催 ◇喫緊の課題の講座を設定

○優れた実践者を招へいし、「わかる・楽しい」授業を目指した授業力向上講座

・附属学校教員の示範授業に学ぶ研修・端末活用の優れた実践者の指導に学ぶ研修

○子ども・保護者への寄り添い方の講座

・上手な子どもへの寄り添い方の実技研修・保護者への関わり方や対応を学ぶ研修

○子どもの心身の発達の確かな理解講座 ・小児科医師、大学教授による講座

他に

・校長メッセージの内容は一か月前までに、正式タイトルで案内する。

・示範授業・GIGA 講座の実施日は授業者が決める。決定次第、案内をする。

・会場は運動指導・示範授業・GIGA 講座は実施校で、他は市役所4F大会議室。

◇希望制での開催であるが、新しい研修制度に伴い、講座により薦めるものもある。

*たとえば、講座1…教頭・教務・研主等 講座9…養護教諭等

4月

科学教育部



フクジュソウ 葛巻にて

- 【業務】 ア 理科教育に関わる専門的・技術的な事項の調査及び研究並びに教職員の研修に関すること。
 イ 理科教材、教具その他資料の収集及び管理に関すること。
 ウ その他、科学教育振興・ICT利活用に必要な事項に関すること。

【担当】

嘱託指導主事
早田秀夫



協力員
長谷一弘
(見附中学校教諭)



令和6年度 科学教育部 兼任所員の先生	
学校名	兼任所員
見附第二小	小諸 英樹
新潟小	野村 恭一
見附中	早田 浩延
今町中	永井 洋美

[見附の子どもたちのために 理科の充実を目指しましょう]

- 単元の具体的な指導方法を知りたい
→新学習指導要領に沿った単元別研修を実施します。
- 野外観察に出かけたい
→植物観察研修・野外観察研修はいかがですか？
- 教材・教具を貸してほしい
→科学教育部の備品をお貸しします。各学校にないものでも科学教育部にあるかもしれません。



要請研修会や要請訪問も受け付けております～こんなときに活用してください～

<要請研修会>

- 研修会に参加したいけれど日程の都合がつかない。
- 理科を初めてもしくは、経験がない学年で不安がある。
- 実験の方法がわからない、予備実験でうまくいかない。

<要請訪問>

- 科学クラブや PTA の活動での専門的な指導をしてほしい。

教育センター 科学教育部 担当：早田・長谷
 TEL・FAX 62-2343
 E-mail mrisen@mitsukey-ngt.ed.jp
 C4th の個人連絡
 「教育委員会 教育センター」

【令和6年度の研修会】 次ページに詳細を掲載しています

- ※1 単元別研修会の開始時刻は、授業後に参加しやすいように基本的には 15:40 から設定しています。
- ※2 各研修の申し込みは、理科主任の先生方に参加希望の旨をお伝えください。
- ※3 今年度、理科を担当されていない小学校の先生方も、今後を見据えて、ぜひ研修会にご参加ください。

① 単元別研修会

	学年	単元名	日時	内容
1	小6	人や動物の体	5月9日(木)	だ液のはたらきや呼吸のはたらきなどを実験により確かめる方法
2	小3	かげと太陽	5月16日(木)	空撮画像の利用法や方位シートの作成
3	小4	電気のはたらき	5月23日(木)	簡易検流計の使い方回路実験器の作成
4	小	天体を学ぶ	6月6日(木)	小3～小6の天体学習のポイントを紹介
5	中1	粒子のモデルと物質の性質	6月13日(木)	粒子モデルを導入する際の留意点を紹介
6	小中	放射線とその利用	6月20日(木)	放射線測定器「はかるくん」を用いた測定
7	小5	実や種子のつき方	6月27日(木)	花粉と花粉管の観察
8	小6	てこのしくみとはたらき	7月4日(木)	てこの原理を視覚的にとらえる方法
9	中2	動物のつくりとはたらき	7月11日(木)	動物の解剖
10	小3	風のはたらき	9月5日(木)	風車を作製し、条件制御を意識した実験方法
11	小4	ものの体積と温度	9月12日(木)	ものの体積と温度変化を利用した実験方法
12	中3	電池とイオン	9月26日(木)	隔膜がある意味を考えさせる実験方法
13	生活	秋のおもちゃづくり	10月10日(木)	秋に実ったものを使ったおもちゃ作り
14	小6	水溶液の性質	10月24日(木)	指示薬の作成、水に二酸化炭素が溶ける様子を紹介
15	小中	放射線とその利用	11月7日(木)	放射線測定器「はかるくん」を用いた測定
16	小6	電気と私たちの生活	11月14日(木)	発熱を調べる装置を使った実験
17	小3	明かりをつけよう	11月28日(木)	豆電球と乾電池を使った簡易テスターを作成
18	小5	もののとけ方	12月12日(木)	溶解度の理解を深める教材の作成
19	小4	人の体のつくりと運動	1月23日(木)	骨や筋肉のつくりと働きの観察
20	小5	人のたんじょう	1月30日(木)	既習事項と比較しながら学習を深める方法

② 野外研修会

	研修会名	日時と内容
1	植物観察会 会場：市民の森 講師：五百川 裕 様(上教大教授)	5月28日(火) 15:10～16:40 校外の活動で活用できる「市民の森」で植物観察会を行います。散策して里山の植物を観察します。また、ドローンを使った観察をします。
2	野外研修会 会場：刈谷田川	7月30日(火) 15:10～16:40 (予備日7月31日) 「流れる水のはたらき」を実際の河川で観察します。また、ドローンを使った観察をします。
3	天体観察会 会場：教育センター屋上	8月9日(金) 19:00～20:00 ペルセウス座流星群の観測を行います。

③ 基礎実験講座

	研修会名	日時と内容
1	顕微鏡実習	5月2日(木) 15:40～16:40 顕微鏡の基本的な使い方を確認して、安全に楽しく観察できる方法を研修します。

【児童・生徒を対象とした事業】

[見附市児童・生徒科学研究発表会]

期日：10月3日(木)

会場：見附市中央公民館

[見附市児童・生徒夏休み作品展]

期日：9月28日(土)～9月29日(日)

会場：ネーブルみつけ